

こなほんしってる?

2020 No.1014

3月号



《ティーンズから》

だざいふしみんとしょかん・すくすく号 電話921-4646 Fax921-4896
太宰府市民図書館ホームページアドレス <http://www.library.dazaifu.fukuoka.jp/>

※【 】内の記号は分類番号です。読みたい本が見つからないときは、カウンターの人にきいてね。リクエスト（予約）もできます。

☆今月のおすすめ! ☆

♣ レディオワン

斉藤 倫/著 クリハラ タカシ/画 光村図書出版 【Nサイ】
毎週月曜夜9時に始まるラジオ番組「レディオワン」。「みなさん、こんばんわん」のあいさつで始まるこの番組のDJは「DJジョン」。なんと、思いがけず言葉が話せるようになった、本物の「いぬ」なんです。今夜もジョンがラジオDJとなって、にんげんたちから送られてくるメールに答えていきます。(絵)

♣ どこからが病気なの?

市原 真/作 筑摩書房 (ちくまプリマー新書) 【Y492】
病気と平気の線引きはどこなのでしょう? 病気だけど平気なこともあるし、平気なだけで病気だったということもあります。口内炎や、ちょっとお腹が痛いくらいなら病院になんて行きません。病院に行くか行かないか、病気なのか違うのか、誰がどうやって決めているのでしょうか? (基)

♣ あした、また学校で

工藤 純子/著 講談社 【Nクド】
小学校の大縄跳び大会に、一将の弟で運動の苦手な将人が参加することになった。ある日、大縄跳びのことで、将人は先生にひどく怒られ、不登校になった。「学校はだれのものか?」この言葉をきっかけに、一将やさまざまな事情を抱えた子どもたちが変わり始める。(亜)

♣ しあわせなハリネズミ

藤野 恵美/作 小沢 さかえ/絵 講談社 【Nフジ】
いつもひとりでもどちがいなかったハリネズミに、ある日ともだちができました。今までひとりでもいいと思っていたのに……。はじめての友だちにとまどいながらも、なんだか少しさびしかったり、いっしょに話すことが楽しかったり、ハリネズミの気持ちが少しずつ変わって行って……。(理)

♣ となりの難民

織田 朝日/著 旬報社 【369】
難民はどういう思いで日本に来て、どのような生活をしているのでしょうか? 外国人支援団体の仕事をしている著者が体験した出来事や、それに対する思いがつつられています。みなさんは、どう感じますか? (円)

♣ ^{なんがこく}南河国物語 暴走少女、国をすくう?の巻

濱野 京子/作 Minoru/絵 静山社 【Nハマ】
はるか昔、南河国と呼ばれる国に、紅玉という15歳の娘がおりました。飾り職人の父は、将軍にそっくりだったために、紅玉と共にとらえられてしまいます。父は将軍の替え玉になり、頭の回転がよく器量の良い紅玉は、太子さまに仕えることに。しかし、太子さまの侍女は長続きしないといううわさがあります。(優)

♣ 星くずクライミング

桜崎 茜/作 杉山 巧/画 くもん出版 【YNカシ】
天野あかりはクライミング大会で負傷し、やる気が消えていた。中1の春、クライミングクラブでのイベントで「ブラインドクライミング」を知り、昴という中1男子をナビゲートすることになった。あかりは分からないことだらけで、昴からの文句にくじけそうになりながらも、前進するのだった。(尚)

☆他にもあるよ! ☆

♣ となりのアブダラくん

黒川 裕子/作 宮尾 和孝/絵 講談社 【Nクロ】

♣ 引っ越しなんてしたくない!

カリーナ・ヤン・グレーザー/作・絵 田中 薫子/訳 徳間書店 【93グレ】

♣ 14歳からの政治入門

池上 彰/著 マガジンハウス 【Y310】

♣ 命のものさし

今西 乃子/著 浜田 一男/写真 愛媛県立とべ動物園/取材協力 合同出版 【461】